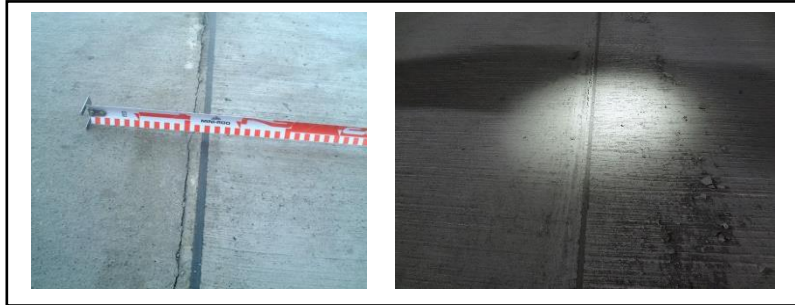


発生箇所	①縦目地
分類	材料・施工
参考箇所	4-8-6 目地の施工

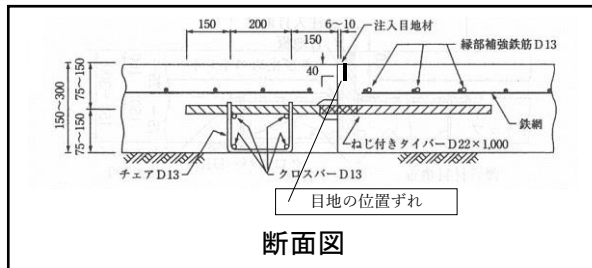
●**内容**

- 縦目地から 1～5cm 程度離れた箇所に、目地に沿ってひび割れが発生した。



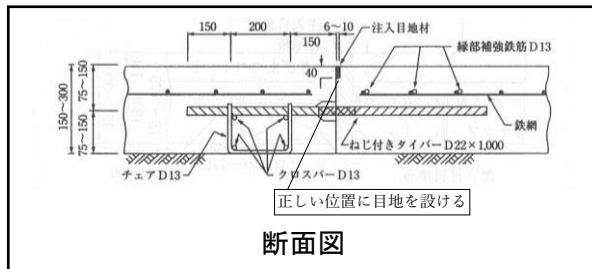
●**原因**

- コンクリート打設時の側圧等により型枠のずれ等が生じた結果、突合せ位置が設計からずれた位置となっていたところ、突合せ位置を確認せず目地の位置出しを行ったことで、カット目地が実際の突合せ位置からずれてしまった。



●**発生防止策**

- 設計通りの目地位置ではなく、実際の突合せ位置をカットで切削し、目地材を注入する。打継ぎ位置が確認できるように、養生マット敷設前に打継ぎ部および隣接版の清掃を実施する。



●**発生した場合の対応策**

- 打継ぎ面が目地として挙動するため、ひび割れ位置をカット切削し、脆弱部の撤去を行った後、新たに目地注入を行う。
- 目地とひび割れ位置が離れている場合は、誤った目地部を撤去して断面修復等の補修を行う。

